

ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-20年度 RI会長／マーク・ダニエル・マローニー

RI.D2590ガバナー／轟 淳次

横浜旭RC会長／佐藤 真吾

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋 3階会議室)
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント



在日外国人日本語学習支援



チャリティーコンサート

2019年10月9日 第2401回例会 VOL. 51 No. 13

- 司 会 副SAA 市川 慎二
- 開会点鐘 会 長 佐藤 真吾
- 齊 唱 我等の生業
- 出席報告

会員数	27名	本日の出席数	24名
本日の出席率	92.31%	修正出席率	91.67%

- 本日の欠席者
宋、福村
- 他クラブ出席者
市川、五十嵐（横浜瀬谷RC）、新川（地区）
- ゲスト
馮 博君（2019年度米山奨学生）
申 錫澈君（2012年度米山奨学生）
- 10月誕生記念祝い



- 新川 尚会員 10.15
- 吉原 則光会員 10.19

- 佐藤 二郎会員 10.12
- 宋 謹衣会員 10.2
- 柳沢 哲也会員 10.2

■会長報告

皆さんこんにちは。まずは、先週10月2日に開催したロータリー公開講座「気候変動と防災」ですが、200人を超える参加者が集まり、盛大に催す事が出来ました。時季に見合った内容で参加者の関心も高く、また、神奈川県・横浜市から後援をいただいた企画となった事で、地域に対して十分PRできた活動になったと思います。災害対策委員会・公共イメージ委員会のメンバーはじめ、参加・協力いただいた会員の皆様、有り難うございました。

それにしても台風の話から離れる事ができません。9月に入ってからの例会では、会長報告の中で必ず台風関連の話しをしています。そして今週末には「今年最強」の台風19号が関東を直撃するとの事。激しい雷雨や暴風雨が予想されますので、会員の皆様くれぐれもお気を付け下さい。

ここで、今月の米山月間にあたり、米山記念奨学事業について少しお話しさせていただきます。

日本のロータリーの創始者、米山梅吉の功績を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい…。1952年、東京ロータリーク

ラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい…という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

そうして始められた事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人（現在は公益財団法人）ロータリー米山記念奨学会が誕生したのです。

米山奨学事業の使命は、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成する事です。これは、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。

創設から60年余の歳月が流れましたが、「民間外交として世界に平和の種を蒔く」という米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。

むしろ、今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えるとき、その使命はますます重要性を増しているのではないのでしょうか。

馮君や申君そして沈さんや宋さんが、母国と日本との「懸け橋」となってくれる事を切に願います。

○地区関係

1) 地区ロータリー財団セミナー開催

10月10日(木) 15:00～17:30 ホテルプラムで開催されます。新川ロータリー財団委員長と佐藤真で出席して参ります。

○クラブ関係

1) 役員と理事の選挙の手続き

本来であれば、10月の第一例会で行うべきところですが、先週は公開講座(移動例会)だった為、今週の第二例会で行う事を予めご承知おき下さい。

それでは、横浜旭ロータリークラブ細則第3条第1節に基づき、役員と理事の選挙の手続きに入らせていただきます。

①規定に基づき、次の方々を理事候補者指名委員に任命します。

現理事／佐藤真吾・市川慎二・田川富男・北澤正浩・安藤公一・五十嵐正・大川伸一
新川 尚・目黒恵一

5代前までの元会長／市川慎二・青木邦弘・新川 尚・増田嘉一郎・安藤公一

②役員と理事への立候補を希望する方は、本日より2週間以内に会長までお申し出下さい。

2) 里山ガーデン時計塔お披露目式

9月28日(土) 11:30～里山ガーデン入口前広場で時計塔のお披露目式が開催されました。当日は晴天に恵まれ、緑に囲まれた中でのとても気持ちの良いお披露目式となりました。クラブからは17名もの会員にご参加いただきました。有り難うございました

【クラブ在籍30年表彰(太田勝典会員)】



横浜旭ロータリークラブ表彰規定第3条に基づき、太田勝典さんのクラブ在籍30年を表彰し、記念品を贈呈させていただきます。

<太田勝典さんロータリー歴紹介>

- ・平成1年9月6日入会
- ・1998-99年度幹事(漆間会長)
- ・2003-04年度第35代会長
- ・ベネファクター(2回)
(1996-97・2018-19)
- ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(6回)
(1992-93・1997-98・2000-01・2002-03
・2008-09・2012-13)
- ・米山功労者メジャードナー(10回)

■太田会員より

30年と云われまして、実に感無量でございます。私はロータリーには協進の土谷会員に、「休んでもいいから入れ」と云われ入会させてもらったのですが、当時週2回名古屋に仕事に行っていて、毎回出席出来るか心配していたのですが、入会して25年間皆出席を頂くことが出来ました。その後身体を壊しまして、医者から「あと3年したら、酸素ボンベ」と云われまして、それが7年前のことです。

それを機会に綺麗さっぱりと仕事を止めました。しかし止めて遊んでいるうちに体力も回復しまして、それから7年経ちますが酸素ボンベも使わずに何とか頑張っています。これもロータリーでいろいろ教わったひとつのお蔭かと思っております。あと何年生きられるか分かりませんが、これからもよろしくお願ひします。

■幹事報告

1) 9月の台風15号での千葉県被災地への義援金協力依頼がきております。

2) 第7回理事会議事録

日時 10月2日14時半～

出席者 佐藤真、田川、北澤、五十嵐、新川、市川、二宮麻、大川

○報告事項

1) 各委員会活動報告

- ・親睦：東京RCへの出席を計画
- ・会員増強：候補者のリスト作成
- ・公共イメージ：会員の名刺作成
- ・奉仕：ふれあい区民祭り 予算書を承認
当日は和太鼓の方、甲冑行列の予定
- ・財団：補助金の締切早まるので注意
- ・米山：10/2 フォーラム時に卓話予定
- ・災害：本日の講演会無事終了
- ・チャリコン：各学校へ出演依頼中
- ・インターアクト：クラブ結成の承認待ち

2) 会計報告

3) 第50回旭区駅伝競走大会への協賛

協賛金10,000円を拠出

その他

1) 柳沼ガバナー補佐から第5グループ11クラブ合同例会について、ガバナー補佐より主旨書による提案あり。開催について今後協議。合同例会を行う場合は1月瀬谷RCとの合同例会は無しとする。

2) 会長から

情報集会についてテーマは「ロータリーを語ろう」と題して出来るだけ明るい話題にして欲しい。又、昼の部も設定して多くの会員が参加出来るようにする。結果を11月の例会で発表予定。

3) 30年勤続会員の表彰：10/9例会時に太田勝典会員の表彰を予定。

■元米山奨学生申君 近況報告



皆様お久しぶりです。簡単な近況報告をさせていただきます。私は2013年に日立製作所、日立研究所に入社して、茨城県日立市で次世代の次世代リチウムイオン電池の開発を6年間やって参りました。その後、今年の4月から厚木市にある日立のグループ会社が、新しいプロジェクトを立ち上げたいということで、要請を受けて4月から厚木市に来ております。もっと早くにご挨拶に伺いたかったんですけど、このプロジェクトの立ち上げが中々大変でして、やっと半年で少し立ち上がりました。厚木市では2年仕事をする事になっており、結果次第で伸びることもあるかと思ひます。これからもよろしくお願ひします。

■クラブ管理運営委員会 北澤 正浩

情報集会を開催いたします。各リーダーの方は11/13の例会までに意見をまとめ発表をお願いします。

■あさひふれあい区民祭り参加のお願い

増田嘉一郎

区民まつりで、岩沼産のお米販売と災害支援基金の募金を行いますので、お手伝いをお願い致します。パンフレットを全員の袋に入れておきました。

日時 10月20日(日)午前10時から午後3時

場所 鶴ヶ峰商店街駐車場テント番号13

本部・救護所となり

集合 奉仕プロジェクト委員会委員有志

午前7時30分(搬入午前7時30分)

その他会員 午前9時

服装 ロータリーの帽子をお持ちの方着用

当日雨天時の連絡(小雨決行)

・午前6時 旭区のホームページで案内

・午前8時迄 旭区地域振興課

TEL 045-954-6091

・午前8時以降 横浜市コールセンター

Tel 045-664-2525

* 増田携帯 090-3228-8049

内容

- ・お米の販売
- ・NGO 団体による小物販売
- ・(株)ドリームによる風船の販売
- ・鶴ヶ峰公園ステージでの横浜和太鼓、篠笛演奏 (午前12時55分～13時10分)
- ・災害支援基金の募金

○区民まつり・甲冑行列参加者募集中!

参加費 10,000円 甲冑衣装代等

担当 二宮 登

問合せ 兵藤哲夫 携帯 090-3514-1519

■ニコニコBOX(会員敬称略)

佐藤 真吾／①今日は米山月間フォーラムです。馮君、卓話頑張って!②申君、よく来てくれました。

大川 伸一／①先日の防災の講演会、ご苦勞様でした。またまた来週は台風がやって来るようです。皆様お気をつけ下さい。②目黒さん、米山フォーラムをよろしくお祈りします。

安藤 公一／①馮さん、本日の卓話宜しくお祈りします。②先週のセミナーお疲れ様でした。盛況で何よりでした。③ラグビーワールドカップ、日本3連勝!13日のスコットランド戦の勝利を祈念しています。皆様、応援宜しくお祈りします。

太田 勝典／在籍30年のお祝いをいただきありがとうございます。

五十嵐 正／①先週の講演会では皆様お疲れ様でした。お陰様で盛況で終わらせることが出来ました。③妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。

内田 敏／①目黒さん、本日のフォーラム宜しくお祈り致します。

②馮博君、ようこそ。

新川 尚／馮博君、本日は宜しくお祈りします。

関口 友宏／里山ガーデンの時計贈呈式が無事終わりました。皆様のご協力に感謝して。

二宮 登／兵藤さん、「モフモフ」一筋で80、おめでとうございます。

柳沢 哲也／①週末、また大きな台風が来ます。前回も大きな被害をもたらしました。何事も無ければいいですが、用心していきましょ

う。②誕生日祝いをありがとうございました。増田嘉一郎／馮君、卓話楽しみです。

佐藤 二郎／①馮さん、卓話楽しみにしております。②誕生祝いをありがとうございます。これからもがんばります。

岡田 隆／馮さん、本日の卓話よろしくお祈りします。

青木 邦弘／ラグビー、台風で中止になると日本は予選通過です。初のベスト8です。祝いにジャージを着て来ました。

目黒 恵一／10月は米山月間です。本日の卓話馮博君、よろしくお祈りします。

兵藤 哲夫／ロータリー生活はじめての事でした。ロータリーの友17ページモフモフたちと付き合っ」が掲載されました。

吉原 則光／①秋晴れ好天下の例会となりました。10月誕生祝い、有り難うございます。80台最後の89歳になりました。又、川柳で佐藤会長佐藤会長を題材にした句が載りましたので、ご賞味ください。②太田会員、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

齊藤 善孝／①申君、ようこそ。お久しぶりです。心から歓迎します。②太田さん、30年表彰おめでとうございます。

倉本 宏昭／①馮君、今日の卓話楽しみです。②申君、その後研究の方はどうですか?ノーベル物理学賞に呼ばれる日を楽しみに待っているからね!

■卓話「25歳までの私の道」

米山奨学生 馮 博



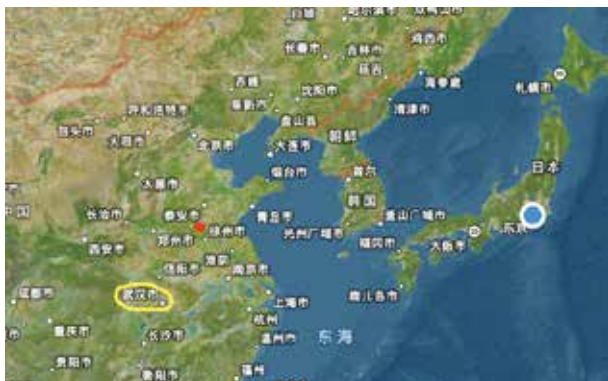
皆さん、こんにちは。突然ですがこの発表のお話は、カウンセラーの増田先生から夏休み前に聞きました。先生は、「10月頃うちのクラブで長い発表があるよ、大丈夫ですか?」

と私に言ったので、私はうっかり「はい、大丈夫です」と答えたんですけど、実際に発表するとなるとやはり緊張感が出てきました。

また、この発表の内容を作る時は、本当に困りました。増田先生には何でも良いと言われましたが、何か面白いことを発表しようとする頭の中が空白になってしまい、「ああ自分はなんて中身がない人間なんだ」と思いました。なので複雑な話はしません。自分にとって一番簡単なトピックで話したいと思います。

25歳の僕は、毎月一回に皆さんと出会う、皆さんに大きい金額の奨学金をいただいて、心から感謝しています。でもきっといろんな方々がまだ僕のことをまだよく知らないと思います。なので、この場をお借りしてもう一度自己紹介をさせて頂こうかなと思います。僕がどうやってここまでできたか、どうして音楽を選んだか、などについてです。この話なら、僕自身の人生の話ですので、緊張で頭が真っ白になって原稿を忘れても、話すことができるかなと思いました。

私は、中国から参りました、馮博と申します。この話をするると毎回、「中国のどこですか」と聞かれますが、説明が難しく、大体伝わりません。なので今日は写真を見せる形で説明します。



中国安徽省と故郷の駅



とうさんのいるところは大変貧乏な田舎ですが、中国で一番有名な梨の特産地になります。毎年4月頃はこんな景色が見えます。



うちの父親は、今自分の家の部屋を使って、音楽教室を運営していますが、数十年前は、ロックバンドのメンバーとして、中国のあちこちで演奏していました。全然有名な人ではなかったのですが、ご飯を食べていくには十分な生活だったそうです。そんな父の影響をうけて、小さい僕は、人生で初めてギターをもらいました。その時から、ギターは僕のおもちゃの一つになりました。演奏家を目指していたわけではなかったのですが、父親に「楽器を練習しなさい」とは言われなかったです。でも今考えると、その軽い雰囲気、音楽を勉強するのに適切な環境だったのかなと思います。



馮君(左)とお父様 お父様若い!

話は少し変わりますが、昔の中国は、地区によって、非常に異なっていました。

私のお爺ちゃんは大変努力して、苦勞して大学に入りました。しかし40歳の若さで、脳梗塞になってしまいました。当時まだ中学生の父親は、そのことがきっかけで、長男として学校に通いながら、お爺ちゃんと兄弟三人の面倒を見るような生活が始まりました。

若い父親は病気の怖さを感じたために、僕



おじい様と

を将来どうしても医療関係者にしたかったようです。

貧乏な田舎で生活した人は、価値観が少し偏っていて、小さい時の僕は他のみんなと同じの価値観の中で勉強しました。なので理由もなく、一生懸命に勉強して、良い大学に入って、良い仕事を探して、良い給料をもらうとだけ考えていました。

しかし実は中国では、地区によって、大学入試の難易度は全く違っていています。同じ大学に入る難しさも地区によって非常に異なります。例えば、同じ北京大学を目指せば、北京の人は、北京市の試験を受けて、安徽省の学生は、安徽省の試験を受けます。中国は土地の文化が根強いので、北京大学は、北京にありますので、北京の人を多く採用します。北京の人を100人を採用したら、安徽省の人を3人を採用する、という感じです。

安徽省の学生の母数はそもそも北京の学生の母数より十倍以上多いし、安徽省の試験の問題は、北京の試験の問題より難しいです。教育のレベルも比べ物になりません。こういう不平等の問題は中国政府の問題ですので、主張しても何も変えられません。つまり皆一生懸命勉強するしかありません。

2011年9月、僕は武漢体育学院に入って、父親が希望したようにスポーツのリハビリ専攻を選びました。日本人の大学生と違うのは、中国の大学生は高校で大変な勉強をしたために、大学に入って、両親と離れて、反動で遊ぶようになることです。しかし僕は勿論音楽に一番時間を入れました。毎日楽器を練習して、バンドを作って、体育大学にいるのに、まるで音楽大学の学生のような生活をしました。とてもラッキーな僕は、中国でとても有

名な病院の同済病院にインターンシップとして入りました。その半年の時間で、僕の価値観はますます変わりました。

僕は病院でたくさんの患者さんを見て、本当に驚きました。

ある人は、とてもお金もちですが、脳出血で体が動けないために、毎日苦しんでました。

ある人は、分娩の時に医療事故にあって、植物人間になりました。自分の子供も大きくなって、彼女のそばで呼びかけるのに、少しも返事をしてあげられません。またある人は、僕と同じ大学の習年生で、交通事故に遭って、植物人間になりました。とても貧乏な両親が毎日そばにいましたが、僕はお金も力もあげられません。そこで、僕は大学の学生会のリーダーにこのような状況を訴えて、募金しようと思いました。しかしそのリーダーが同意してくれたのに、学校の先生に申し込むと、断られてしまいました。理由は、こんな病気は治らないし、もうお金もあげているし、このままずっとあげ続けたら止めるタイミングがなくなってしまうからです。

その頃から、僕の中ではまた新たな価値観が作られてきていました。

つまり、お金はお金のままでということです。勿論お金はいろんなことを解決できるものではあるのですが、人間の生命や、人間的時間や、人間の精神などには置き換えることはできないということです。そして僕にとって何がもっと意味があるものかを探すと、やはり音楽だと思っています。何故ならば、例えば、ある間、ずっと同じ音楽を聴いていて、十年後、もう一回その音楽を聴くと、10年前の情景を思い出すことができます。

あるいは、1807年から1808年の間にベートーベン是非常に有名なシンフォニー運命を作りました。その二百年後の今、異なる時代の私たちが聴いても、当時のベートーベンの苦しみを感じることができます。それが音楽の魅力だ！と思って、医学の道へは行かず、卒業後は北京へ音楽を勉強しに行きました。

ならば、高い学費を出して北京で勉強するよりも、好きな日本へ勉強しに行った方がずっといいと思って、留学について色々調べ初めました。

ネット上で、奨学金の案内を見て、お金が

なくても、留学できるという広告を見ました。すぐにその奨学金を申し込んで、日本へ飛んできました。奨学金の担当者は、日本の大きなレストランの社長で、まず僕らの日本語学校の学費を出してくれました。しかし僕らは日本語学校に通いながら、そのレストランでアルバイトをして、給料を社長に返すことになります。毎日起きてから、すぐ会社に行って、アルバイトをしてから、急いで日本語学校に行って、学校が終わってからもう一回バイトに行って、最後まで残るとい生活了一年間くらいを過ごしました。その時の僕は、日本語がほとんど喋れない上、音楽大学の入学もとても難しいことだと思っていましたが、一年間一日も休みがなく、そしてホールの仕事だけではなくて、お店が忙しくない場合は、社長の工事の仕事もして、毎日必死の気持ちで過ごしました。



しかし偶然にも、日本語学校の先生の一人が、昭和音大の卒業生でありました。その先生に一応昭和音大のオープンキャンパスに参加してみた方がいいと言われて、勇気を出して、オープンキャンパスに参加しました。ちょうど昭和音大の案内者は中国人だったので、色々話しをきくことができました。それから、日本語試験の日の準備をしながら、昭和音大の作曲の研究生の入試のための曲を作りました。

そしてなんと、努力の甲斐あって、研究生として、昭和音大に合格することができました。しかし、これで終わりではありません。研究生のあと、大学院の試験を受けようと思いましたが、教授に大学院の試験はもっと難しいと言われ、また、大学院の学費も高く、どうすればいいか迷ってしまいました。するとそばにいる友達何人かが、まず受けて、受かったらお金の件は心配しないでくださいという話をしてくれました。友人たちの思いに



感動した僕は、精一杯アルバイト以外の全ての時間を使用して、大学院の試験の曲を書きました。そしてとてもラッキーな僕は、見事大学院にも合格することができました。友人達と父親が、お金を貸してくれて、とりあえず一年生の学費を出すこともできました。しかし、迫り来る二年目の学費どうやって出すのか迷ったとき、先生がロータリーの奨学金について案内してくれました。正直、受かる可能性はそんなに高くないと思いましたが、とにかく頑張ろうという気持ちで、準備しました。合格のメッセージが届いた時は、涙が溢れていました。

今年の四月に、初めて自分の曲を学校の作品発表会に出して、選ばれて、演奏していただきました。完璧ではないですけど、曲を書き始めてから、演奏してもらうまでとても重要な一歩だと思っています。そして今年の11月の上旬と下旬には、ピアノと音源再生の組曲の一曲とオーケストラの一曲を昭和音大で発表する予定です。

卒業を目前に、25歳の僕は、やっと少し自分に満足できるようになってきました。発表会が終わってからは、日本で音楽に関する職業の就活を行おうと思っています。もう就活の時間大分遅くなってしまいましたが、今までと同じように一生懸命に頑張ります！

以上になります、どうもありがとうございました。

■次週の卓話

10/23 (水)→26 (土)

地区大会への移動例会移動例会

登録開始 11時30分

登録 12時30分

場所 パシフィコ横浜会議センター

週報担当 五十嵐 正

第63回AKS会ゴルフコンペ

2019年9月27日(木)レイクウッドGC西OUT/IN同時9:17スタート

1)成績		OUT	IN	グロス	HCP	ネット	順位賞	DC	NP	BG
優勝	千葉 和裕 A	36	40	76	7.2	68.8	優勝	1	1	1
準優勝	津曲 俊行 K	52	51	103	28.8	74.2	準優勝			
3位	小澤 操 S	57	61	118	43.2	74.8	3位		1	
4位	青木 邦弘 A	46	45	91	15.6	75.4				
5位	相澤 正見 S	47	47	94	18.0	76.0	5位		2	
6位	川越 研二 K	43	43	86	9.6	76.4		2		
7位	斎藤 善孝 A	42	46	88	10.8	77.2	7位			
8位	山崎 良三 A	51	49	100	22.8	77.2				
9位	安藤 公一 A	50	54	104	26.4	77.6				
10位	関口 友宏 A	47	51	98	19.2	78.8	10位			
11位	寺尾 三樹男 K	49	53	102	22.8	79.2			1	
12位	山下 陽次 K	50	52	102	22.8	79.2		1		
13位	高橋 更一 S	54	53	107	27.6	79.4				
14位	山田 晃嘉 S	60	60	120	39.6	80.4				
15位	久保田 雅徳 S	52	46	98	15.6	82.4	15位			
16位	加藤 文仁 S	50	60	110	26.4	83.6			1	
17位	川瀬 恵津子 A	53	63	116	31.2	84.8	BB賞			
18位	小川 貴志 K	54	76	130	31.2	98.8				
		52.3	66.3	118.7	29.6	79.7				

2)収支報告:詳細はシート名「予算・決算」をご覧ください

収入		支出	
会費	¥95,000	賞金	¥64,000
馬券余り	¥0	キャディーチップ	¥5,000
前回繰越		パーティー	¥20,400
	¥95,000		¥89,400
		次期繰越	¥5,600

3)幹事雑感

快晴微風の絶好のゴルフ日和となり、参加なされた皆様の日頃の行いの良さに感謝。

後半は天気が良いすぎていささかバテ気味の方も数名。

今回は、旭7名、瀬谷6名、鶴峰5名の18名の方々にご参加頂きました。

上記の成績とおり、旭OBの千葉さんが実力を発揮しブッチギリで見事ベスグロ優勝。

続いてハンデを上手く積み上げた津曲さんが準優勝。ハンデに大いに恵まれた小澤さんが3位入賞。

7位、10位の飛び賞に斎藤さん、関口さん、BBに川瀬さんと旭RCは活躍しました。

今回嬉しかったことは、多数の旭RCOB・OGの方々にご参加頂いたことです。

川瀬さん、山崎さん、千葉さん、お忙しい中ご参加ありがとうございました。

また当ゴルフ場予約に際しては、OBの千葉さんにお手伝い頂きました。千葉さんのお蔭で比較的安くプレーすることができました。心より感謝申し上げます。

組合せは以下の通り

OUTスタート

第1組 寺尾、久保田、関口、安藤

第2組 高橋、川瀬、津曲

第3組 川越、山田、青木

INスタート

第1組 斎藤、相沢、山下、山崎

第2組 小澤、小川、加藤、千葉

2時半頃にホールアウトし、3時過ぎ頃より表彰式パーティー、お互いの健闘を称え合いながら4時前にはお開きとなりました。

次回AKS会は、3月終わり頃を予定しております。幹事は瀬谷RCです。

12月3日(火)の旭RC単独コンペの開催場所を予約しました。

平塚富士見CC平塚コースIN9:52スタート4組(最大16名)

今回ご都合悪く参加頂けなかった方々も今からご予約頂きたいと思います。

今後共宜しくお願い致します。

ゴルフ幹事

安藤公一